

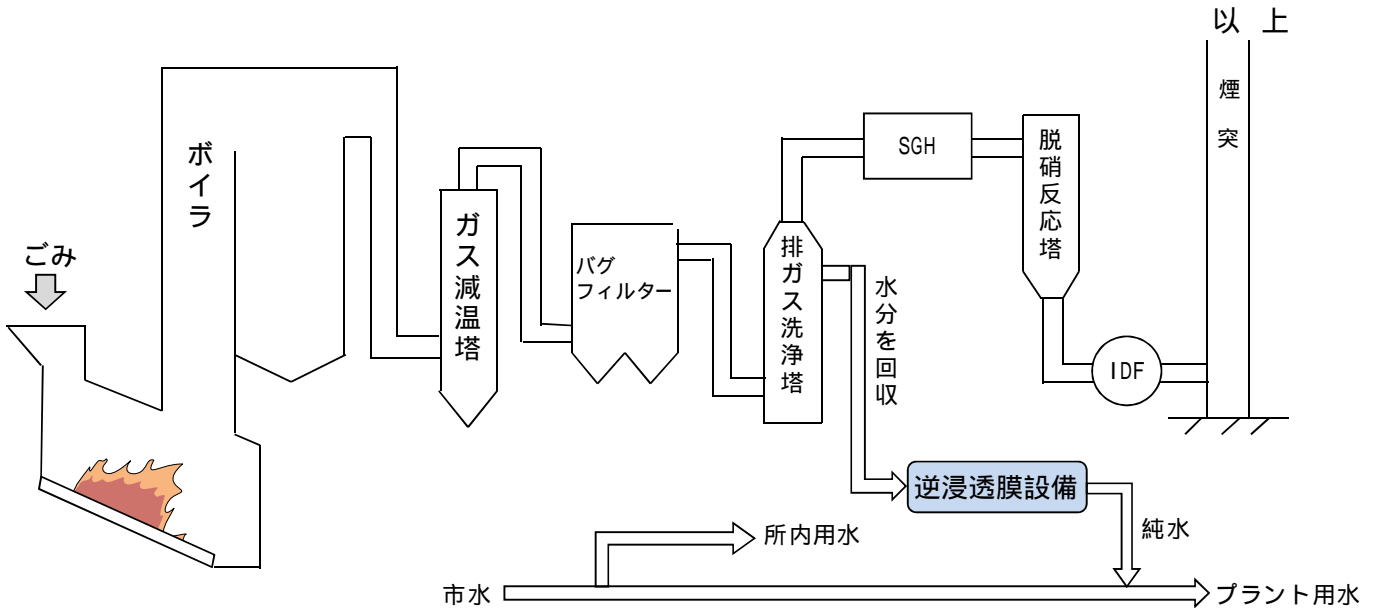
ごみの水分をリサイクル

株式会社福岡クリーンエナジー(社長:北嶋雄二郎)はごみ焼却施設である東部工場においてごみの水分をリサイクルする逆浸透膜設備を設置して、10月から本運用する予定です。

ごみの水分はごみの焼却処理に伴い煙突から排出されますが、今回の設備は排ガスから回収した水分を純水として再利用するものです。

処理能力は50t/日で、これは東部工場が使用する市水250t/日の20%にあたり大幅な節水が図れるものと期待しています。

なお、本設備はゼオライト株式会社(社長:河村勝美)と昨年8月から試験を行い導入にいたったもので、私どもが調査した範囲では、ごみ焼却施設では初の試みです。



福岡クリーンエナジーの概要

住所 福岡市中央区天神1-3-38天神121ビル7F
092-738-3051

社長 北嶋雄二郎

資本金 50億円(福岡市51%,九州電力49%)

経営理念

- ・自由闊達で夢にあふれる会社を作る
- ・豊かな自然と環境をまもる
- ・高度な技術力で明るい未来を切りひらく

東部工場の概要

住所 福岡市東区蒲田5-11-2
092-691-2999

設備 ごみ焼却処理設備
処理能力 300t/日 × 3炉
発電出力 29,200kW

逆浸透膜設備

処理方式 UF膜 + RO膜方式
処理能力 50t/日



東部工場



逆浸透膜設備